

各位

中野区保健所長

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の平成30年第44週(10月29日～11月4日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

記

1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
- ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)
- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第43週)
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第42週・抜粋)

区内定点よりの調査票通信(44週速報)

・インフルエンザA型1人(若宮定点)。

コメント

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点報告数が再び増加しています(33人、定点当たり5.5人)。

○手足口病の患者報告が続いています(13人、定点当たり2.2人)。

○伝染性紅斑の患者報告が続いています(6人、定点当たり1.0人)。

○突発性発疹の定点報告数がやや増加しました(8人、定点当たり1.3人)。

○今週、北部地域の幼稚園(年中児1クラス)から今シーズン初となるインフルエンザ様疾患による学級閉鎖の報告があり、患児は全てインフルエンザA型の罹患でした。

第45週に入った5日には、同じく北部地域の小学校(3年生1クラス)より学級閉鎖の連絡があり、クラスターサーベイランスに基づいて保健所が採取した児童2人の咽頭拭いのPCR検査からはインフルエンザAH1pdm09型が検出されました。

○今週、北部地域の保育園から1歳児を中心とした感染性胃腸炎の集団発生が報告されました。各施設におかれては、利用者ならびに職員の健康確認、基本となる手洗いの励行、排便・吐物の処理、消毒等、施設内での二次感染防止等について、今シーズンも徹底した感染予防・防止対策をお願いいたします。

○今週、3類の全数届出として腸管出血性大腸菌感染症が2人報告されました。患者さんは30歳代の男性(O157,VT2陽性)、および11歳女児(O111,VT1陽性)です。前者は患者家族検便で判明した無症状病原体保有者。後者は腹痛、水溶性下痢、血便、発熱等の症状があり、家庭食の加熱不足が原因かと推定されます。

○今週、5類の全数届出としてアメーバ赤痢(腸管アメーバ症)が報告されました。患者さんは40歳代の男性で、下痢が続く、大腸粘膜組織からの抗原検出と鏡検により病原体が検出されました。同性間性的接触が原因とされています。

○今週、5類の全数届出として百日咳が報告されました。患者さんは40歳代の男性で、持続する咳があり、血清IgG抗体価の高値(測定値が160以上)により検査診断されています。家族内感染が推定されます。

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	40週	41週	42週	43週	44週	2018年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ベスト						
	マールブルグ病						
二類	ラッサ熱						
	急性灰白髄炎						
	結核	2	5	5	1		67
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)						
	鳥インフルエンザ(H7N9)						
	コレラ						
	細菌性赤痢						1
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1		4		2	11
	腸チフス						
	パラチフス						
	E型肝炎						
四類	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎		1				13
	エキノкокクス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群(※注)						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
	発疹チフス						
ポツリヌス症							
マラリア							
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症	1		1			6	
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※注: 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	40週	41週	42週	43週	44週	2018年 報告数
五類	アメーバ赤痢	1				1	5
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1					2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症				1		6
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病						2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1
	後天性免疫不全症候群						9
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症	1					2
	水痘(入院例に限る)	1					2
	先天性風しん症候群						
	梅毒		1	1			19
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
百日咳	1	2		3	1	47	
風しん	2	1	4	2		25	
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	40週	41週	42週	43週	44週	2018年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	2	2	2	3	1	3191
小児科	RSウイルス感染症	6	5	6	4	1	168
	咽頭結膜熱	2			3	2	72
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	11	23	18	33	941
	感染性胃腸炎	22	23	42	40	32	1484
	水痘	1	3				107
	手足口病	28	7	10	13	13	196
	伝染性紅斑	11	5	2	7	6	163
	突発性発疹	5	8	6	5	8	223
	ヘルパンギーナ	2	4	4	2	1	199
	流行性耳下腺炎			2	2		44
	不明発疹症						9
	MCLS(川崎病)						4
眼科	急性出血性結膜炎						
	流行性角結膜炎	1	1	3	2	1	24
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2